

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	一般事務	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	------	-----------

事業名	30	職員採用試験経費	区分	01	一般会計
基本施策	99	対象外	会計	02	総務費
施策			項	01	総務管理費
			目	01	一般管理費
			細目	104	人事管理経費
			細々目	05	職員採用試験経費
基本計画該当頁			コード	010300	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		担当部課	名称	総務部職員課	山下 章光
					連絡先
					22 - 9605 (内線) 2340

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	伊賀市職員募集への応募者	成果(どうなるのか)	市職員を市民の財産と捉えたとき、優秀な職員を試験により採用することは将来にわたり市民満足度向上につながる。
	(対象件数)			
開始年度	平成	年度	関連事業	
終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	地方公務員法 伊賀市職員採用試験に関する規則
本年度事業内容	平成19年4月又は5月の採用に向けて、行政事務(身体障害者種を含む)、技術(建築)、保育士、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師及び消防士の募集を行った。申込者総数は、164名、合格者数は18名となっている。	状況変化等	行政事務職等においては、定員適正化計画に基づき職員数の削減を行う中、限られた採用枠で優秀な人材を職員として任用する業務は大変重要であり、伊賀市の将来を託す職員の採用試験に際しては、市民の視点を重視し行政職外の学識経験者を中心とした面接試験に努めている。また、伊賀南部消防組合の解散に伴う南消防署の設置に伴い、消防士の採用枠は退職者を上回るケースが数年連続すると考えられる。	

整備内容

1 建設用地	
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

運営体制

1 運営主体	
委託先	( )
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
職員採用試験(第1次、第2次)	回	目標 実績 4	目標 実績 4	4	4
職員採用試験委員会	回	目標 実績 4	目標 実績 4	4	4
職員採用試験応募者数	人	目標 実績 193	目標 実績 164		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
			目標 実績	目標 実績		
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性		
有効性		
達成度	3	昨今の景気動向と公務員批判の風潮の中、全国的な団塊世代の大量退職を受けて大都市圏以外の地域での公務員志望者は減少する傾向にあると考えられ、消防士の募集人員10名に対して8名の採用に止まったが、懸念の身体障害者種での採用1名を始め、その他の職種は概ね予定通りの採用ができており、応募人員は昨年度より減少しているものの、ある程度達成できたと考えられる。
効率性	4	透明性の高い公正な職員採用のため、民間の試験機関に1次試験を委託するとともに、試験委員会による2次試験を実施しており、これ以上の経費削減は難しいと考えられる。

総合評価

事業の方向性	改善についての取り組み
現状維持	応募者の増加という観点からは、広報紙を始めホームページ、CATVでの広報活動に加えて、日刊紙にも掲載を依頼しているところである。しかしながら、将来的には現在条件としている住所要件を見直すとともに、採用試験も毎年実施することを再考しなければならないと考えられる。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託	工事	報酬	152		報酬	144		報酬	180		報酬	180		報酬	180		
		報償費	14		報償費	14		報償費	14		報償費	14		報償費	14		
		委託料	431		委託料	325		委託料	525		委託料	525		委託料	525		
		その他	31		その他	38		その他	56		その他	56		その他	56		
進捗率(%)				事業費計(A)	628		事業費計(A)	521		事業費計(A)	775		事業費計(A)	775			
事業投入人員		人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160
フルコスト(A)+(B)					2,788				2,681				2,935				2,935

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	628	521	775	775
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	628	521	775	775
	計	628	521	775	775
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				